

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年08月17日

計画の名称	「水と緑と花のながい」における循環のみちづくり（重点計画）												
計画の期間	平成30年度～平成31年度（2年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	長井市												
計画の目標	快適で美しい環境を創造するために、持続的な汚水処理システムを構築する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	282	A	282	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30当初)	中間目標値	最終目標値 (H31末)
1	①長井処理区での下水道整備面積を602ha（H30）から611ha（H31）に増加させる。 ①事業実施地区に関する長井市公共下水道整備面積 事業実施地区に関する長井市公共下水道整備面積（ha）／事業実施地区に関する整備すべき長井市公共下水道整備面積（ha）	97%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	長井市	直接	長井市	管渠（ 污水）	新設	長井処理区幹線系枝線（ 未普及解消）	L=2km, A=9ha	長井市	■	■				282		—
											小計						282		
											合計						282		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当課で、数値目標の達成状況や事業効果を踏まえて、今後の事業計画を検討することとした。	令和2年度
	公表の方法
	市のホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・未整備地区（小出地区、五十川地区）の面整備によって、下水道接続可能な面積が増加し、生活環境の改善、公共水域の水質保全が見込まれる。
------------------------------	--

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
--------------------------------------	--

○特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画区域の整備がほぼ完了し、今後は水洗化率の向上を図ることにより自然環境の保全、生活環境の改善に努める。 ・下水道ストックマネジメント計画をもとに、処理場及び菅渠の改築更新の整備を推進する。
